

「海拔ゼロメートル地帯 高齢者介護施設 BCP研修会」に参加しました

令和5年3月14日（火）、東別院会館3階 東別院ホールにて、愛知医科大学災害医療研究センター主催の「海拔ゼロメートル地帯 高齢者介護施設BCP研修会」に参加しました。医療関係や高齢者介護施設と連携した取り組みは、今回が初めてです。

研修会では、愛知医科大学災害医療研究センターの教授や講師、令和元年台風19号（長野県）で実際に施設対応をされた方などの講演が行われました。

当研究所は、伊勢湾台風に関するポスターやパネルの展示、VRによる浸水疑似体験を行いました。

大雨から施設利用者や職員の大切な命を守るためには、被災前からの事前避難を含めたBCP（業務継続計画）の作成が重要です。今回のVR体験などが、BCP作成の一助になれば幸いです。

今後も、大雨から大切な命を守るため、多様な機関と連携した取り組みを進めてまいります。

